今回は、初めてのアルバム発売を記念して、アルバムに収録したメル・ボニス、クロード・ドビュッシー、モーリス・ラヴェルの作品を中心としたプログラムをお届けします。

私自身が長年惹かれ続けてきた、豊かな響きと繊細な色彩、そして尽きることのないインスピレーションに満ちたフランス音楽。その魅力を皆さまと分かち合いたいという思いで、このアルバムのレコーディングに取り組みました。

アルバムの中心に据えたボニスの《伝説の女たち》は、伝説・文学・神話に登場する7人の女性を題材とした曲集です。女性であるがゆえに多くの制約の中で生き、葛藤を抱え続けていたボニスが、それぞれの女性たちに共感し、ときには自身を重ねながら、願いや希望を託して描いた作品なのではないかと感じています。

また、ラヴェルが18世紀フランス音楽への敬意と第一次世界大戦で亡くなった友人たちへの追悼の意を込めて作曲した《クープランの墓》、そしてドビュッシーの《月の光》《喜びの島》を通して、豊かな色彩感と自由な響きに満ちた名曲をお届けいたします。

過去の記憶や遠い存在への思いに静かに耳を澄ませるような、そしてどこか遠くからの「呼びかけ（Appels）」に心を寄せるような時間となれば幸いです。

角野未来

角野 未来　Mirai Sumino

1998年千葉県生まれ。母・角野美智子の手ほどきにより3歳よりピアノを始める。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学を経て、同大学院音楽研究科に在籍中。また、東京藝大卒業に際しアカンサス音楽賞、同声会賞、藝大クラヴィーア賞を受賞した。2020年度公益財団法人青山音楽財団奨学生。これまでに金子勝子、吉田友昭、有森博、ジェローム・グランジョンの各氏に師事する。現在はフランスに拠点を移し、リヨン国立高等音楽院マスター課程に在籍している。

コンクールでも優れた成績を残し、第21回東京音楽コンクール第3位入賞、第17回ちば音楽コンクール全部門最優秀賞。また、第17回ショパン国際ピアノコンクール in Asia コンチェルト部門金賞、併せてコンチェルト賞を受賞。2025年にはアンリ・コワルスキ国際ピアノコンクールで優勝した。

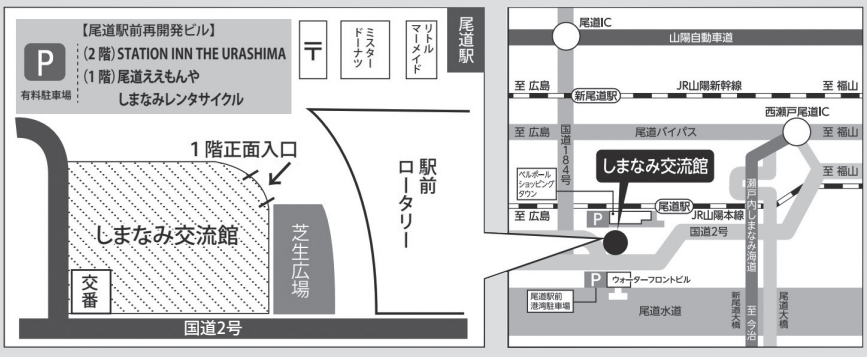
国内外の数多くの演奏会に出演するほか、これまでに東響、日本フィル、東京シティフィル、大阪フィル、N響メンバー、藝大フィル、千葉響等と共演。2026〜27年には東京、大阪、福島、神奈川、秋田でのソロリサイタルのほか、東京フィル、新日本フィル、仙台フィルとの共演を予定している。

©T.Tairadate

◎交通アクセス
お車で…山陽自動車道「尾道IC」より約20分
ＪＲで…ＪＲ山陽本線「尾道駅」下車 徒歩2分
山陽新幹線「新尾道駅」下車 路線バス約15分
※無料駐車場はございません。
公共交通機関をご利用ください。

しまなみ交流館 テアトロシェルネ

火曜日休館

〒722-0036　広島県尾道市東御所町10-1
TEL 0848-25-4073
URL　https://www.city.onomichi.hiroshima.jp/
E-mail：simanami@city.onomichi.hiroshima.jp

◎ホール入口は1階です。公演へお越しの際には1階正面入口からご来場ください。